

# こ～ぱうえ～ば

発行：岩手県学校生活協同組合  
〒020-0181 岩手郡滝沢村滝沢字土沢220-5  
発行責任者：豊巻浩也 編集：事業部企画課  
お問い合わせ：☎0120-112246  
【2010年8月31日/382号】

## 全組合員のみなさん 職場のみんな 利用を!

豊巻 浩也 理事長  
(小中学校)



学校生協が、「ファミリー月間秋」を企画しています。

机上に配布されるチラシには、岩手県内の特産品や「安全・安心」なCOOP商品がたくさん並んでいます。一番のおすすめは、岩手県産の新米（しんまい）。この夏の猛烈な暑さを受けて、豊作が期待されています。職場内で声をかけあいながら、生活を楽める商品をたくさん選んでください。目標は、職場での「全員利用!」。全県で、1万人の利用をめざしています。



上田 高 副理事長  
(高等学校)

## 組合員のみなさん ファミリー月間の 利用に結集しよう!

いよいよ「ファミリー月間秋」がスタートしました。今回は利用者1万人をめざし、学校生協の総力を挙げ様々な商品企画を行いました。今回お届けしたこのチラシを家庭に持ち帰り、ご家族一緒にご覧いただき、利用に多くの組合員が結集されることをお願いします。学校生協の目的である、「協同の精神と質の高いサービスで、人間らしい豊かな生活をめざす」とりくみにぜひあなたも加わり、学校生協事業のより一層の発展にご協力をお願いします。

**「みんなの利用で、1万人の利用結集を！」**  
前回「夏」では、利用人数8,685人、全員利用校356校となりました。今回の「秋」では、今年度目標である1万人を目標として利用結集に取り組み、各支所のおすすめ商品を2〜3ページで特集しました。また、学校生協のキーワードである「安全安心」「環境」「たすけあい」に基づき、ファミリー月間を企画しました。みなさまの利用結集をよろしく願います。

## 退職者のみなさん ファミリー月間に結集を!

佐藤 まゆみ 理事(退職互)



熱暑も少しは遠のいたでしょうか?

ところでファミリー月間にみなさんは参加していますか?高齢者は量も僅か、今あまり必要な物もない。余分を買って捨てるのは勿体無い、などいろいろ考えるでしょう。それもその通りです。けれども振り返ってみましょう。戦後、私たちのくらしは、学校生協が出来たことでどれだけ助かったか。大げさに言えば死なずに済みました。人間の営みに欠かせない食については、安全・安心な供給を重視しています。加えて、地産地消の取り組みと環境に配慮しながら、持続可能な供給活動をすすめている学校生協を盛り立てていきましょう。

退職者のみなさん、ファミリー月間を、一つでも二つでもいい。購入しましょう。おもしろい発見があるかも知れません。もう一つ学校生協の成り立ちを後輩のみなさんに伝える事も私たちの役割と感じています。

